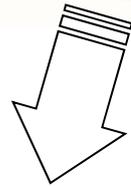
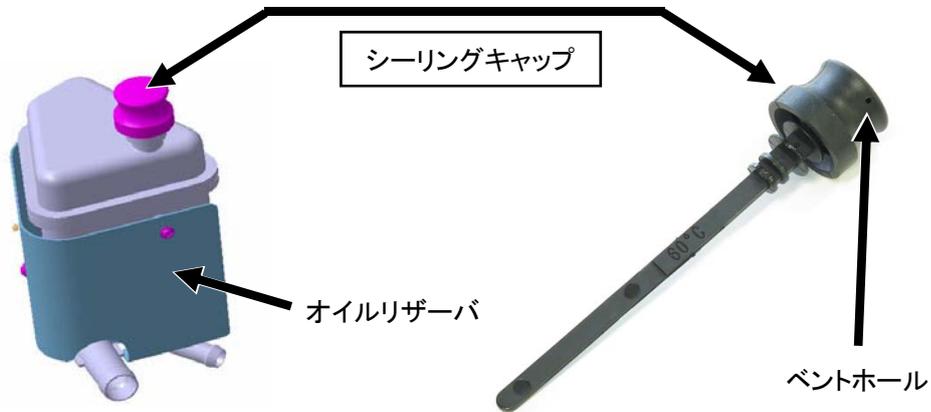


改善箇所説明図



不具合発生箇所



注： は、交換する部品を示す

油圧スタビライザ制御装置のオイルリザーバにおいて、シーリングキャップの消泡機構が不適切なため、姿勢変化が大きい運転を継続すると、ベントホールからオイルが噴き出すことがある。そのため、噴き出したオイルが排気管等に接触し、発煙して、最悪の場合、火災に至るおそれがある。

改善の内容

全車両、シーリングキャップを対策品に交換する。

識別：車台番号の付近に黄色ペイントを塗布する